

1 基本情報

事業名称	中区子育て支援啓発事業				
事業目的	中区内の子育てに関する地域資源（子育てサークル・サロン等）や様々な相談機関を集約した「中区子育てマップ」（以下、マップ）を作成・更新し、子育て家庭に配布することで、全ての人が安心して子育てできるよう、情報周知し、利用を促す。				
事業概要	マップには、こども園等の保育施設や集える場所（子育てサークル・サロン、子育てひろば等）、子育て支援課の情報などを掲載する。より詳細な情報や最新情報へすぐにアクセスができるよう二次元コードをマップに掲載し、子育て支援課ホームページや子育てアプリ「親子さかすくナビ」と連動させる。未就園児のいる家庭への乳幼児全戸訪問事業や子育て支援課の窓口業務、保健センターの健診等で、マップを用いて子育て情報を案内することに加えて子育て支援関係者にも配布し、マップの周知、活用を促す。				
実施主体	中区役所子育て支援課	実施場所	中区役所子育て支援課、子育てひろば、その他関係機関・事業を通じて配布	実施時期	令和7年7月～令和8年3月

2 設定指標

活動指標	マップの配布数		R4	R5	R6	R7
		目標	2,500部	2,500部	2,500部	2,500部
		実績	2,500部	2,500部	2,500部	2,500部
成果指標	堺市は子育てしやすい都市だと思いますか。 （市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合）		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	-	63.0%
		実績	43.9%	58.4%	50.8%	52.4%

3 事業評価

決算額		276,430	円			
①妥当性	◎	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
中区内で安心して子育てができるよう、子育て情報を整理し発信すること、中区全域を示した地図上に子育て資源の場所を掲載することは、子育て支援環境を整備することであり、事業を実施する妥当性が非常に高い。		当課オリジナルのデザインマップを作成することで、大きく増額することなく、アンケートの声や社会資源の変化を更新できており、費用対効果が高い。		マップはアンケートの声を取り入れ、内容を更新し、充実を図っている。マップは、転入世帯には児童手当の手続きに来課する際に手渡し、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」の訪問グッズに同封、在宅のこどもがよく利用する子育てひろばや子育てサークルに子育て支援課職員が持参することで配布しており、活用しながら相談対応ができています。 以上のことから、本事業は区民利益につながる有効な事業である。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	◎			
子育て世帯が行きやすい身近な公園について主任児童委員の声を反映し、子育てサークル・サロンや子育てひろば等の協力を得て、活動の様子が分かる写真を掲載しており、連携の度合いが高い。		中区全体の子育て資源を掲載しているマップは唯一のものであり、子育て世帯だけでなく、子育て支援関係者にも配布することで計画における「子育て世代を地域全体で支援する環境整備」の取組に大きく寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	子育て支援に関する情報がその情報を必要としている方に的確に届いていない。	今後の方向性	継続
対応方針	子育て家庭ではない方であっても中区の子育て支援の取り組みを知ってもらえるよう周知する。		